

地域課題とビジネス支援サービス
～『ひろしまの仕事ハッケン!!』プロジェクトをとおして～

石井 淳子
広島市立中央図書館

1. 広島市の現状と課題

広島市は、広島県の西部に位置し、山や川、海などの豊かな自然に囲まれた都市である。昭和 55 年に全国で 10 番目に政令指定都市に指定され、中・四国地方の中で最も人口の多い市である。しかし、「令和 2 年度国勢調査結果の概要（広島市）」⁽¹⁾によると、総人口 120 万人を超え人口は増加している一方で、5 年ごとの人口増加率の推移をみると、2005 年以降は下降傾向である。また、年齢別人口をみると、0～14 歳の年少人口、15～64 歳の生産年齢人口は減少し、65 歳以上の高齢者人口の割合が増加する、少子化・高齢化が進んでいる。人口に関して市民と認識を共有し、目指すべき将来の方向と人口の将来展望を示した「世界に誇れる『まち』広島」人口ビジョン（令和 2 年改訂版）⁽²⁾によれば、人口減少の主な要因の一つとして、進学・就職を迎える世代の東京圏・関西圏への転出超過が増加傾向にあることが挙げられている。こうした人口減少に歯止めを掛け、将来にわたって活力ある地域社会の維持を目指していくため、『広島市総合計画 2020年－2030年』⁽³⁾が策定された。その中の「地域の活力を生み出す雇用等の促進」の項目では、「地元企業におけるインターンシップの拡充や、東京・関西圏からの UIJ ターンの促進など、地元の学校の卒業生を始め多くの若者を圏域内に引き付ける取組を推進する」、「高齢者がまちのにぎわいづくりなどの地域課題に取り組める環境づくりを進める」とされている。

2. 広島市立中央図書館の現状と課題

広島市の目標である「若い世代の人材確保」と「高齢者が活躍できる環境づくり」について、現在の広島市立中央図書館（以下、「中央図書館」とする）で行っている支援をみていきたい。

(1) 若い世代への支援について

次世代を担う若者への起業教育支援のため、高校生向けのビジネス支援事業として日本政策金融公庫との共催で、「高校生ビジネスプラン作成講座」を行っている。内容は、図書館の資料・情報を活用してビジネスアイデアを創出しプランを作成する講座や、作成したビジネスプランのブラッシュアップをサポートする個別フォローアップ相談会などである。また、「学校連携事業」として、「職業」や「働くこと」「自立すること」などをテーマにした出前ブックトークの実施、「心構え」「スキル」「体験談」「職業ガイド」の 4

つのテーマに分けて本を紹介する図書コーナー「高校生のための職業ハッケン!!コーナー～きみの未来はここにある～」の設置及びブックリストの作成を行っている。このように高校生に向けての支援は充実してきている一方で、就職や起業についてさらに身近な問題となる大学生へ向けた直接の支援事業は実施できておらず、今後そちらへの支援も充実させていく必要がある。

(2) 高齢者の活躍の場について

中央図書館では、図書館の仕事に興味がある、資格や特技を生かしたいなど、図書館でボランティア活動をしていただける方を対象に2年ごとに養成講座を開催している。毎回講座はすぐに定員に達し、現在、図書館ボランティアとして登録している方は90人を超えている。その多くが高齢者で、返却本の配架や本の修理や装備などの日常の図書館業務のサポート、事業実施の際のサポート、「ボランティアのおすすめの本」としてテーマごとにおすすめの図書を紹介する展示コーナーの設置など、日々の図書館運営に欠かせない存在となっている。また、図書館ボランティアに関する知識や技術の向上を図るために、ボランティアに登録している人を対象にしたステップアップ研修も行っている。一方で、実際に日々活動している人は登録者数の半分ほどであり、能力を活かせる場を増やしていくことが必要である。

そこで、現在、中央図書館で行っている支援をさらに充実させ、また足りていないところを補い、広島市の課題を支援する以下の事業案を提案したい。

3. 事業の概要

『ひろしまの仕事ハッケン!!』プロジェクトとして、地元で働いていた高齢者のサポートを受けながら、若い世代が広島市内での仕事について学び、情報発信を行う。この事業をとおして、若い世代には、広島市内にどんな就職先があるのか、広島市で働く魅力等を知ってもらう。将来、広島市で働くビジョンを具体的に持つことで、若い世代の人材確保を支援できる。また、高齢者には、異世代交流を通じ、今までの経験や能力を活かせる場を提供する。まずは、今までの支援実績のある高校生を対象とし、事業が軌道に乗ったところで、将来的には対象を大学生へ拡大していく。

4. 事業の具体策

(1) 事業の基盤整備

ビジネス支援担当、郷土資料担当、学校連携担当、ボランティア担当を含めたプロジェクトチームを立ち上げ、広島市経済観光局産業振興部、広島商工会議所、広島市産業振興センター等に事業趣旨の説明や広島市内の企業を紹介していただく等のサポート要請、市内高校への協力要請など連携機関との協議を行う。図書館ボランティアに登録している高齢者も含め、高校生をサポートする広島市内の企業のOGやOBのボランティアを

募集する。学校連携事業を行っている高校や高校生ビジネスグランプリに参加している高校へ事業参加の働きかけを行うなど、プロジェクトに向けての基盤を整備する。

(2) 「つながり会議」の設置・活動

図書館ボランティア、高校生、司書で「つながり会議」を設置する。「つながり会議」では、地域資料などの図書館資料の活用や図書館ボランティアのアドバイスを受けながら、広島市内の企業の情報やインタビューの仕方等を調査する。エリアや業種別で5社程度の訪問先企業の選定を行う。

(3) 情報収集・発信

「つながり会議」で調査したことをもとに高校生が企業を訪問し、インタビューをとおして企業の歴史や業務内容、働く魅力等を取材する。また、SNSで取材の様子を発信する。過程を発信することで、プロジェクトそのものの価値を高める効果が期待できる。

(4) 広報誌『ひろしまの仕事ハッケン!!』の作成と提供

取材をもとに、「つながり会議」で、企業の情報や歴史などを載せた広報誌『ひろしまの仕事ハッケン!!』を作成する。1企業ごとに1~2頁を予定。作成した冊子は、広島市立図書館全館と市内高校、大学に配布し図書館資料として活用してもらう。また図書館HPで広報誌を公開する。

(5) 動画「ひろしまの仕事ハッケン!!」の制作

企業へのインタビューや広報誌『ひろしまの仕事ハッケン!!』作成の様子を撮影した動画「ひろしまの仕事ハッケン!!」を制作しYouTubeで公開する。YouTubeは、国内で月間の利用者数が7000万人を超え、特に若い世代の利用が多いことから、動画を公開することで、広島市外の大学生に広島市を就職先に考えてもらう効果が期待できる。

(6) 事業の活用と継続、対象の拡大

関係機関への事業継続の協力促進を図る。事業の活用として市内図書館や高校での広報誌・調査資料などを展示する巡回展を開催する。巡回展をとおして、プロジェクトに参加していない高校生に、広島市内の企業について知ってもらう機会とするとともに、プロジェクトの存在を知ってもらい、次年度以降の参加につなげる。巡回展は大学でも行い、プロジェクトについて周知と理解を深め、さらに参加の働きかけを行っていききたい。

5. おわりに

ビジネス支援を担当したことがない私にとって、ビジネスライブラリアン講習の受講はついていけるのかという不安が大きかった。実際に受講してみると、自分の考えの甘さや知識不足を痛感するばかりであった。図書館はその地域の課題を解決するサポートの場という認識はある一方で、地域の課題や広島市の目指す方向性を意識できていなかったことに気づかされた。小林先生の講義の中で「やった気分やれている気分になっていないか」というお話があったが、まさにそのとおりだった。

今回の講習で、国内外の図書館の様々な取り組みについて知ることができたことや地域の現状と課題を理解し、支援に繋げていく具体的な方策や視点を学べたことはとても力になった。それを実際の行動に活かしていけるように取り組んでいきたい。

企画提案書を一から作成するという事は

初めてでしたが、ワークショップでアドバイスや意見をいただけたことで形にすることができました。アドバイザーの山崎先生をはじめ、グループの皆様に深く感謝申し上げます。

引用・参考文献

- (1) 広島市. “令和2年度年国勢調査結果の概要（広島市）”
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/206442.pdf> (参照 2023-05-31)
- (2) 広島市企画総務局〔編〕. 『「世界に誇れる『まち』広島」人口ビジョン（令和2年改訂版）』. 広島市企画総務局, 2020年
- (3) 広島市企画総務局企画調整部〔編〕. 『広島市総合計画 2020年－2030年』. 広島市企画総務局, 2020年
- (4) 広島県立大崎海星高等学校. “仕事図鑑”
https://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp/300_highlights.html#zukan (参照 2023-05-31)
- (5) 北摂アーカイブス. “地域フォトエディターについて”
<https://hokusetsu-archives.jp/cms/page/guide/5> (参照 2023-05-31)
- (6) 独立行政法人経済産業研究所. “公共図書館におけるビジネス・コンサルタントとしての SCORE”
<https://www.rieti.go.jp/jp/events/03071101/roselin.html> (参照 2023-05-31)